



納付書・領収証書										(労働保険)		(国庫金)					
取 扱 庁 名					※取扱庁番号					労働保険特別会計		厚生労働省		所 管		年度	
労働保険番号		都道府県	所管	管轄	基 幹 番 号		枝 番 号		※CD	※ 会計年度	※ 徴収年度		徴 収 勘 定 保険料収入、一般拠 出金収入及び雑収入				
※ 収納区分		※ 課税区分		※ 科目区分		※ 証券受領						全 部 一 部					
納 付 額										(住所) 〒		※ 内 証 券 受 領		円			
納付の目的 (上記金額の内訳)										(氏名)		◎第3片裏面の注意事項を よく読んで、左欄の枠内 を記入して下さい。		翌年度5月1日 以降 現年度歳入組入			
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">                     1. 年度概算 1 期 2. 年度概算 2 期                      3. 年度確定 4. 保険料等...1                      5. 追徴金...3                      6. 延滞金...5                      7. あわせて納付...7                 </td> <td style="width: 50%;">                     増加振替...1                      料率引上...2                 </td> </tr> </table>										1. 年度概算 1 期 2. 年度概算 2 期 3. 年度確定 4. 保険料等...1 5. 追徴金...3 6. 延滞金...5 7. あわせて納付...7	増加振替...1 料率引上...2	(職 殿)		翌年度5月1日 以降 現年度歳入組入		上記金額を領収しました。	
1. 年度概算 1 期 2. 年度概算 2 期 3. 年度確定 4. 保険料等...1 5. 追徴金...3 6. 延滞金...5 7. あわせて納付...7	増加振替...1 料率引上...2																
納付の場所 日本銀行 (本店・支店・代理店又は歳入代理店) 所轄都道府県労働局、所轄労働基準監督署										領 収 日 付 印		(納付者渡し)					

**注意事項**

- 1 ※印のついた欄は記載しないで下さい。
- 2 納付額を記入するときは、必ずその前に「¥」記号を付して下さい。
- 3 この納付書は、3枚1組の複写式となっていますから、3枚とも納付の場所に提出して下さい。

**備考**

- 1 用紙の寸法は、各片ともおおむね縦11cm、横21cmとする。
- 2 各片は、左端をのり付けその他の方法により接続するものとする。
- 3 別紙第4号書式の備考4、14及び15は本書式に準用する。この場合において、別紙第4号書式の備考4中「取扱庁名欄の番号」とあるのは「取扱庁番号欄」と読み替えるものとする。
- 4 労働保険料完納後、延滞金の未納額について納付の請求をするときは、「納付目的」欄は、未納に係る延滞金の計算期間を示し、直ちに納付すべき旨を記載するものとする。一般拠出金についても同様とする。
- 5 住所氏名欄は、左端から8.8cm、上端から5.1cmの部分に縦4.7cm、横8cmの大ききで設けること。
- 6 納入者に本書式に係る納付情報により納付させようとするときは、当該納付に必要な事項を記載すること。
- 7 必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の調整を加えることができる。